

別表 1

「未来を育む地域クラブ共創プロジェクト」戦略パートナー業務委託 プロポーザル審査基準

1 審査の目的

本審査は、本事業の趣旨及び仕様書の内容を踏まえ、提案事業者が有する企画力、構想力、コーディネート力、伴走支援能力及び実施体制等を総合的に評価し、本県の部活動地域展開を共創型で推進するに最も適切な受託候補者を選定することを目的とする。

なお、本業務は、単なる個別事業の受託ではなく、県とともに構想形成から実装までを伴走する戦略パートナー型業務であることを踏まえ、行政と民間をつなぐ企画力・調整力・実行力を重視して審査を行う。

2 審査方法

- (1) 審査委員は、各審査項目について5段階評価を行う。
- (2) 各項目の評価点に配点係数を乗じ、合計点を算出する。
- (3) 提案内容の具体性、実現可能性、独自性、効果及び本事業との適合性を総合的に評価する。
- (4) 参加者が1者の場合であっても審査を実施し、適切に業務遂行可能と判断された場合に限り、契約候補者として選定する。

3 評価基準

評価	内容	評価点
A	非常に優れている。 具体性・実現性・独自性が高く、本事業との適合性も極めて高い。	5
B	優れている。 具体性・実現性があり、本事業との適合性も高い。	4
C	標準的である。一定の提案内容は示されている。	3
D	やや不十分である。具体性・実現性等に課題がある。	2
E	不十分である。提案内容が乏しい又は評価できない。	1

4 審査において特に重視する観点

本業務では、以下の観点を特に重視する。

- ・行政と民間をつなぐコーディネート力
- ・企業等とのネットワーク及び巻き込み力
- ・構想段階から実装段階までを見据えた企画力
- ・抽象的課題を整理・可視化する会議設計及び資料作成能力
- ・県との継続的な対話を前提とした伴走支援姿勢

5 審査基準及び配点

区分	審査項目	主な評価観点	配点
1	本事業への理解・基本方針	<ul style="list-style-type: none"> ・本事業の目的、背景及び課題を理解しているか ・「共創型」「伴走型」プロジェクトとして理解しているか ・全体コンセプト及び方向性が明確か 	10
2	構想力・企画提案力	<ul style="list-style-type: none"> ・前例のない分野に対する発想力・提案力があるか ・抽象的課題を整理・可視化できているか ・実装段階まで見据えた提案となっているか ・新潟県らしさや地域性が反映されているか 	20
3	会議設計・コーディネート力	<ul style="list-style-type: none"> ・推進委員会及び分科会の設計能力があるか ・論点整理、資料作成、ファシリテーション能力があるか ・行政、企業、大学等をつなぐ調整力があるか ・事業全体を俯瞰したコーディネートが期待できるか 	20
4	企業連携・共創力	<ul style="list-style-type: none"> ・企業、大学、交通事業者等とのネットワークがあるか ・民間を巻き込む提案力があるか ・持続可能な共創モデルを提案できているか 	20
5	実施体制・伴走支援能力	<ul style="list-style-type: none"> ・業務遂行体制が明確か ・主担当者等に十分な経験・専門性があるか ・対面打合せを含む伴走支援体制が確保されているか ・進行管理及び課題対応能力があるか 	15
6	類似業務実績	<ul style="list-style-type: none"> ・官民連携事業等の実績があるか ・地域課題解決型事業等の実績があるか ・プロジェクトマネジメント実績があるか 	10
7	費用の妥当性	<ul style="list-style-type: none"> ・見積内容は合理的か ・業務内容と費用のバランスが適切か ・費用対効果が見込まれるか 	5
合計			100